

2022 年 1 月 18 日

クライメート・トランジション・ファイナンスモデル事業にかかるモデル事例
の選定について

経済産業省

今般、経済産業省において開催した第 5 回クライメート・トランジション・ファイナンスモデル事業にかかるモデル性審査委員会の審議に関して、以下の通り報告する。

記

本審査委員会において、厳正な審査を行った結果、日本航空株式会社が調達を予定しているトランジション・ボンドについて、モデル事例として選定する。

以上

(留意事項)

本事業は、トランジション・ファイナンスの金融商品（債券、貸出）としてのリスクについては、一切評価の対象としていません。本事業のモデル事例であっても、通常のファイナンスと同様、信用リスク及びその他のリスクは存在することに留意が必要です。本事業のモデル事例に関し、調達、取得、売却、保有等を行う者はその責任の下でこれらの行為を行うものとし、関連して発生するすべての損害、損失及び費用について、本審査委員会及び経済産業省は何ら責任を負うものではありません。